

2020年3月期 第3四半期 決算補足資料

2020年2月5日

京阪ホールディングス株式会社

(東証1部 9045 [https:// www.keihan-holdings.co.jp/](https://www.keihan-holdings.co.jp/))

連結損益計算書

- 不動産業において事業用物件一棟売却が増加したほか、運輸業においても前年同期の自然災害の反動や京都方面観光客数の増加などにより運輸収入が増加し、増収・増益。

(単位：百万円)

	2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減	増減要因
営業収益	246,932	226,665	20,267 (8.9%)	
営業利益	31,437	25,431	6,005 (23.6%)	
営業外収益	1,686	1,692	△6	
営業外費用	2,433	2,606	△173	
経常利益	30,690	24,517	6,172 (25.2%)	
特別利益	2,831	1,107	1,724	受取補償金 + 961
特別損失	1,313	1,570	△257	固定資産除却損△622、災害による損失△555、 固定資産圧縮損 + 894
親会社株主に帰属する 四半期純利益	21,242	15,790	5,451 (34.5%)	
受取利息及び配当金	985	916	68	
支払利息	1,668	1,813	△145	
金融収支	△683	△897	214	

(単位：百万円)

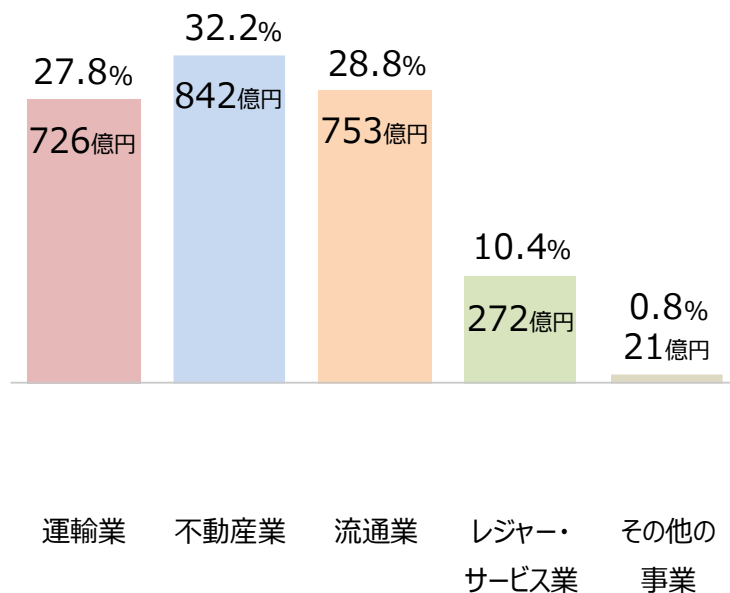
		2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減額	増減率
運 輸 業	営 業 収 益	72,674	71,057	1,617	2.3%
	営 業 利 益	11,630	9,930	1,700	17.1%
不 動 産 業	営 業 収 益	84,246	69,549	14,696	21.1%
	営 業 利 益	14,500	10,136	4,364	43.1%
流 通 業	営 業 収 益	75,372	74,286	1,085	1.5%
	営 業 利 益	2,842	2,320	521	22.5%
レジャー・サービス業	営 業 収 益	27,208	23,038	4,169	18.1%
	営 業 利 益	3,127	2,825	301	10.7%
その他の事業	営 業 収 益	2,113	1,399	713	51.0%
	営 業 利 益	△414	△15	△399	—
全 社 ・ 消 去	営 業 収 益	△14,682	△12,667	△2,014	—
	営 業 利 益	△248	234	△483	—

セグメント情報（構成比）

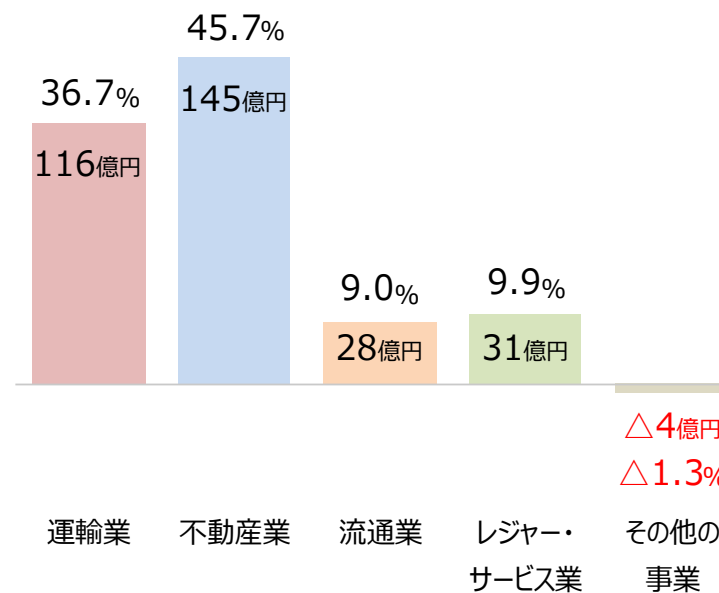
【連結対象会社】42社（対前年同期 1社増） 【持分法適用会社】2社（対前年同期 増減なし）

運 輸 業	京阪電気鉄道、京福電気鉄道、京阪バス 他12社
不 動 産 業	京阪ホールディングス、京阪電鉄不動産、ゼロ・コーポレーション、京阪建物 他8社
流 通 業	京阪百貨店、京阪ザ・ストア、京阪流通システムズ、Bio・マーケット 他1社
レジャー・サービス業	ホテル京阪、京阪ホテルズ&リゾート、琵琶湖汽船 他5社
そ の 他 の 事 業	ビオスタイル、京阪カード

<セグメント別営業収益>



<セグメント別営業利益>



(注)セグメント数値は、セグメント間取引消去を含む金額、構成比であります。

%は各セグメントの構成比を表しており、各セグメントの構成比を合計すると100%になります。

（単位：百万円）

	2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減額	増減率
営業収益	72,674	71,057	1,617	2.3%
鉄道事業	58,818	57,812	1,006	1.7%
バス事業	21,313	20,921	391	1.9%
消去	△7,457	△7,676	219	—
営業利益	11,630	9,930	1,700	17.1%
鉄道事業	9,426	8,424	1,002	11.9%
バス事業	2,187	1,496	691	46.2%
消去	15	9	6	—

（主な増減要因）

- 鉄道事業は、京阪電気鉄道において、前年同期の自然災害の反動や京都方面観光客数の増加などにより定期外旅客収入が増加し、増収増益。
- バス事業は、乗合収入の増加に加え、人件費の減少などもあり、増収増益。

		2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減	増減率
旅 客 収 入		百万円	百万円	百万円	%
		39,905	39,246	658	1.7
	定 期 外	26,848	26,495	353	1.3
	定 期	13,056	12,750	305	2.4
旅 客 数		千人	千人	千人	%
		227,859	224,136	3,723	1.7
	定 期 外	113,841	113,048	792	0.7
	定 期	114,018	111,087	2,931	2.6

(定期外旅客収入の主な増減要因)

- 前年同期の自然災害の反動増 + 304百万円、京都方面観光客数の増加 + 148百万円、プレミアムカー・ライナーサービス + 69百万円、当期の台風による影響△144百万円

(定期旅客収入の主な増減要因)

- 雇用情勢の改善

セグメント情報（不動産業）

(単位：百万円)

		2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減額	増減率
営	業 収 益	84,246	69,549	14,696	21.1%
	不 動 産 事 業	72,421	58,219	14,201	24.4%
	不 動 産 販 売 業	51,661	39,612	12,049	30.4%
	不 動 産 賃 貸 業	17,894	16,053	1,841	11.5%
	そ の 他	2,864	2,554	310	12.2%
	建 設 事 業	16,305	15,544	760	4.9%
	消 去	△4,480	△4,214	△265	—
営	業 利 益	14,500	10,136	4,364	43.1%
	不 動 産 事 業	14,340	10,216	4,123	40.4%
	不 動 産 販 売 業	5,598	2,518	3,079	122.3%
	不 動 産 賃 貸 業	8,409	7,422	987	13.3%
	そ の 他	332	275	57	20.7%
	建 設 事 業	250	△12	263	—
	消 去	△90	△67	△23	—

(主な増減要因)

- 不動産販売業は、事業用物件一棟売却の増加に加え、高価格帯マンションの販売が堅調に推移したことなどにより、増収増益。
- 不動産賃貸業は、前年度に取得した物件の通期寄与などにより、増収増益。
- 建設事業は、大型案件の受注などにより、増収増益。

セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

	2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減額	増減率
営業収益	75,372	74,286	1,085	1.5%
百貨店業	39,284	38,309	975	2.5%
ストア業	22,866	22,765	100	0.4%
ショッピングモールの経営	11,103	11,023	80	0.7%
その他	5,946	6,071	△125	△2.1%
消去	△3,828	△3,883	54	—
営業利益	2,842	2,320	521	22.5%
百貨店業	609	215	394	183.6%
ストア業	553	648	△95	△14.7%
ショッピングモールの経営	1,517	1,368	149	10.9%
その他	149	121	28	23.1%
消去	11	△32	44	—

（主な増減要因）

- 百貨店業は、内装工事の受注やインバウンド需要の取り込みによる化粧品販売の好調などにより、増収増益。
- ストア業は、前年度の「フレスト松井山手店」改装に伴う休業の反動などにより増収となったものの、人件費の増加などにより減益。
- ショッピングモールの経営は、前年同期の自然災害による休業・時短営業の反動に加え、経費の見直しもあり、増収増益。

セグメント情報（レジャー・サービス業）

(単位：百万円)

	2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減額	増減率
営業収益	27,208	23,038	4,169	18.1%
ホテル事業	24,050	19,879	4,171	21.0%
レジャー事業	3,178	3,180	△1	△0.0%
消去	△21	△20	△0	—
営業利益	3,127	2,825	301	10.7%
ホテル事業	2,812	2,444	367	15.0%
レジャー事業	301	364	△63	△17.4%
消去	14	16	△1	—

《ホテル稼働率 内訳》

	2020/3 3Q実績	2019/3 3Q実績	増減
ホテル京阪	92.8%	94.7%	△1.9pt
京阪ホテルズ & リゾーツ	※ 87.2%	89.7%	△2.5pt

※2019年1月より開業した「THE THOUSAND KYOTO」を除いた稼働率は、93.6%になります。

(主な増減要因)

- ホテル事業は、京都駅周辺や大阪市内の価格競争激化の影響があったものの、前年度に開業した「THE THOUSAND KYOTO」など新店の通期寄与などにより、増収増益。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2020/3 3Q実績	2019/3 実績	増減額	増減要因
資 産	流 動 資 産	175,415	180,080	△4,665	受取手形及び売掛金△7,826、 現金及び預金+1,994
	固 定 資 産	554,709	551,669	3,039	建物及び構築物+4,611
	資 産 合 計	730,124	731,750	△1,625	
負 債	流 動 負 債	159,891	178,310	△18,419	1年内償還予定の社債△10,003、 未払金△8,865
	固 定 負 債	312,640	314,744	△2,103	長期借入金△12,256、 社債+9,965
	負 債 合 計	472,531	493,055	△20,523	
純 資 産		257,593	238,695	18,897	利益剰余金+17,486 ※自己資本比率34.7% (+2.6pt)
負 債 純 資 産 合 計		730,124	731,750	△1,625	
有 利 子 負 債		322,749	334,346	△11,597	借入金△11,559

※有利子負債：借入金+社債+短期社債



京阪ホールディングス株式会社

経営統括室経理部

TEL 06-6944-2527

FAX 06-6944-2562